

平成26年度 吉野作造記念館指定管理事業 事業報告

特定非営利活動法人古川学人

	事業名	概要および状況	時期	人数
顕彰型	1 前期・企画展	企画展「吉野作造とキリスト教」 内容: 吉野とキリスト教の関係、吉野を育てた東北宮城のキリスト教文化を紹介	5/25~8/3	1,313
		オープニング講演会 講師: 氏家法雄氏(財・東洋哲学研究所 委嘱研究員)	5/25	
		創作劇『GOODNESS-プゼル先生伝』DVD上映会(全4回) 内容: 吉野にキリスト教を伝えたアメリカ人宣教師プゼルの物語	6/8、6/15、6/22、6/29	
	2 後期・企画展	企画展「吉野作造と賀川豊彦—貧しき者、弱者のために」 内容: 日本のセツルメント活動の草分け的存在となった2人の事跡から、大正デモクラシーの中に芽生えた相互扶助の心を紹介。	10/12~12/28	2,085
		オープニングシンポジウム パネリスト: 金井新二氏(東京大学名誉教授)、大川真(吉野作造記念館館長) コメンテーター: 森田明彦氏(尚絨学院大学教授)	10/12	
		映画上映会(全3回) 内容: 「死線を越えて 賀川豊彦物語」	11/9・16・23	
	3 テーマ展	新収蔵資料展 H25~26年にかけて収集した未公開史料(吉野作造の自筆原稿・書簡等)を紹介。	8/10~	108
ミニ企画展「花子とアンと吉野作造」 NHK連続テレビ小説の登場人物と吉野の関わりを伝え、吉野の交流の幅広さと影響力を紹介する展示を実施。 ・ミニ企画展「花子とアンと吉野作造2」 新たに発見された宮崎龍介の2人が書いた直筆の手紙や、吉野作造が宮崎に宛てたはがき、白蓮が自身の歌を書いた色紙など新史料を中心に約20点を展示。		7/13~11/15 11/16~3/31	4,598	
4 吉野作造講座	慶長遣欧使節出帆400年記念吉野作造記念館歴史講座「伊達政宗」 講師: 佐藤憲一先生(元仙台市博物館館長) 内容: 第1回 伊達政宗と支倉常長-慶長遣欧使節400年- 第2回 伊達政宗は「筆武将」-手紙に見る政宗像- 第3回 伊達政宗と母義姫-毒殺未遂事件と弟小次郎殺害の謎- 第4回 伊達政宗と大崎地方-政宗にとって大崎地方とは?-	6/7、6/14、6/21、6/28	108	
	後期講座「日本の民主主義と吉野作造」(全4回講座) 内容: 吉野作造と丸山眞男に至る日本の民主主義の軌跡をたどった。 講師: 大川真(吉野作造記念館 館長)	11/3・8・15・22	66	
5 公募論文募集事業(2年間事業)	H26年7月31日 公募締切 H27年2月 審査会を実施 受賞者: 武藤秀太郎氏 審査員3名: 宇野重規先生、村井良太先生、大川真館長 H27年4月 発行予定の『吉野作造研究』の中で発表 H27年秋季 授賞式・受賞者講演会開催 H28年3月 『吉野作造研究』刊行	通年		
6 「吉野作造研究」第11号発行	主な掲載内容 ・企画展オープニング講演・シンポジウム ・吉野ネットワーク交流事業 人材育成研修会 ・第15回読売・吉野作造賞 受賞者講演会 ・論文、史料紹介 など	3月下旬発行		
7 資料収集・保存・研究調査	吉野博士に関する資料収集・研究調査、資料保存・管理・展示に関わる業務。	通年		

平成26年度 吉野作造記念館指定管理事業 事業報告

特定非営利活動法人古川学人

		事業名	概要および状況	時期	人数
発信型	1	教育普及事業	出前講座(学会等の研究成果発表含む) 大崎市内:8件(古川中学校、古川商工会議所、いきいき学園大崎校、吉野先生を記念する会) 大崎市外:6件(京都大学、石巻カワノカミ大学、中国社会文化学会、他) 学校・教育関係の見学実績 大崎市内:9件(古川学園高校、古川第一小学校、古川第二小学校、清滝小学校、敷玉小学校、小中学校校長会、他) 大崎市外:6件(東北大学、東北学院大学、尚綱学院大学、関東学院大学、宮崎中学校)	通年	1,565
	2	第8回吉野ネットワーク交流事業 人材育成研修会	テーマ「近代日本の政治のリーダーシップ」 内容 学生の人材育成と吉野研究者のネットワーク構築を目的とした合宿研修会。講義や討論、交流会等を通じて次世代を担う人材育成を行う。 講師 猪木 武徳氏 青山学院大学大学院特任教授 阿川 尚之氏 慶應義塾大学総合政策学部教授 戸部 良一氏 帝京大学文学部教授 菊部 直氏 東京大学法学部教授 村井 良太氏 駒澤大学法学部教授 手嶋 泰伸氏 福井工業専門学校助教 人数70名(学生参加者 青山学院大2名、駒澤大2名、慶應義塾大11名、京大2名、東北大2名、古川高校1名)	9/5~9/7	70
	3	第15回読売・吉野作造賞受賞者講演会	中央公論新社と読売新聞が主催で行う「読売・吉野作造賞」。東京での贈賞式出席と受賞者の記念講演会を当館にて開催。 受賞者 遠藤 乾氏 演題 「国際関係の平和的変革は可能か～吉野作造に学ぶ～」 受賞作 『統合の終焉—EUの実録と論理(岩波書店)』	7/16贈賞式 11/1講演	30
	4	記念館だより発行(開館20年記念号)	掲載内容:H26年度の天津シンポジウム、小中学校見学感想文紹介、記念館事業およびNPO事業の紹介、アンケート結果、寄附者、協賛、寄贈者紹介、H27年度行事案内等 発行部数:1,200部20ページ (YOSHINOサポーター、寄附者、友の会会員、施設、大学等へ配布)	3月下旬発行	
	5	インターネット活用	当館ホームページ、フェイスブック(友達数161件)、ツイッター(フォロー217件、フォロー210件)等での継続した広報による情報発信	通年	
活用型	1	市民交流事業	フリーマーケット(市民が集まる空間作り)	5/5	15
			GWイベント 内容:子供の日を楽しんでもらう企画(寸劇、工作等)	5/5	929
			わくわく工作教室「新聞紙と和紙でかぼちゃ作り」 講師:高橋かおる氏	8/9か8/10	24
			クリスマス会 内容:寸劇、展示&クイズ、オーナメントやキラキラツリー作り等	12/14	408
			入館無料キャンペーン 内容:開館20周年を記念し、日頃の感謝の気持ちをこめ入館無料とした企画	1/4~31	865
	2	サービス向上事業	YOSHINOサポーターの募集し協賛企業には広報物に広告掲載した。 実績:Aコース9社、Bコース6社、計15社	通年	15
			アンケートの実施 ・GWイベント(33名)・歴史講座(21名)・企画展「吉野作造とキリスト教」(30名) ・クリスマス会(40名)・吉野講座後期(24名) ・企画展「吉野作造と賀川豊彦」(18名)・平成26年度業書アンケート(51名)	通年	217
			学習ルーム貸し出し事業 ・学生や市民の勉強・研究の場として貸出し、受験勉強等の目的で使用していただいた。	通年	268
			企画展示室の活用事業 地域の文化・芸術振興を目的とし、当館の企画展示室を使った展示をする団体を公募し、活用してもらった。 実績:3/29~ 展示「岡本央が見てきた中国」	通年	100
			指定管理事業参加者		12,784

平成26年度 NPO事業 事業報告

特定非営利活動法人古川学人

分類	事業名	概要	時期	人数
NPO事業	1 開館20周年 特別記念事業 (市からの受託事業) 主催 大崎市 大崎市教育委員会 企画 NPO法人古川学人	①記念展示「開館20年の歩み」 会場 当館廊下 ②吉野作造記念館開館20周年記念式典 ・記念講演 東京大学名誉教授 三谷 太一郎 氏 演題「晩年の吉野作造 -国内および国際情勢の変化への対応」 ・記念コンサート 市民参加型混声合唱団「デモクラッツ」 独唱 武田 夏子 氏 ピアノ 梶原 明子 氏 会場 パレットおおさき ③記念誌「20年のあゆみ」発行 ・掲載内容:年表、論題・執筆者総覧、 おもな収蔵資料、NPO法人 古川学人の取り組み	展示 8/10~ 記念式典 1/29	5,110 式典 (255名)
	2 被災地支援事業	東日本大震災の津波被害を受けた石巻地域への支援事業。「米俵百俵の精神」で人づくりをするプロジェクト「イシノマキカワノカミ大学」へ参加・協力しました。 ・5/31「耕人塾」と「百俵館」 ・8/24「クリエイティブ・サマー・キャンプ」 ～石巻の魅力を発信していく映像コンテスト ・11/29「仙台藩の教育と人づくりから考えるあらたな地域づくり」 ・2/28「森と共に生きる、地域と生きる、 地域主体のコミュニティデザインと地域創造」	通年	24
		原武史氏講演会 講師 明治学院大学教授 原 武史 氏 演題 「百年前の日本-吉野作造を取り巻く時代背景」 会場 当館研修室 主催 清泉幽茗流宮城支部 共催 NPO法人古川学人	10月19日	131
		第3回国連防災世界会議パブリック・フォーラム 大震災と向き合うために・未来の地域づくり人材育成ネットワーク 東日本大震災と緊急支援および復興活動の経験を様々な視点から世界の人々と共有する未来の地域づくり人材育成についての報告・提案 大川館長が講演、日本の民主化をリードした吉野作造が、関東大震災の直後の日本で、朝鮮・中国人虐殺事件を厳しく批判し、さらに被災者の自立支援事業に取り組んだことなどを紹介しました。 会場: TKPガーデンシティ仙台勾当台 3階 ホール3 主催: 大震災と向き合うために・未来の地域づくり人材育成ネットワーク 尚綱学院大学、尚綱学院大学附属幼稚園 認定NPO法人JKSK女性の活力を社会の活力に 相馬高校放送局 特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン 吉野作造記念館 協力: 株式会社内田洋行	3月15日	55
3 東アジア交流事業	吉野作造は中国の知識人との交流があったことから、当館が日本と東アジアの架橋となるべく事業に取り組みました。 ・4/11 国士舘大学アジア・日本研究センタープロジェクト 研究会講演会 ・7/5 中国社会科学学会2014年度大会 ・10/31 国士舘大学アジア・日本研究センタープロジェクト 研究会講演会 ・12/20天津日中交流シンポジウム (サントリー文化財団助成事業 100万円)	通年	196	

平成26年度 NPO事業 事業報告

特定非営利活動法人古川学人

分類	事業名	概要	時期	人数	
NPO事業	4 健康増進事業	食生活相談・啓発に関する事業を吉野作造記念館休憩ラウンジを使用し行う事業。(NPO法人ハッピーート大崎との共催)	通年	2,614	
	5 環境デモクラシー事業	自然や環境について学び、人々のこれからの生活について考えるプロジェクト。	通年		
	6 キッズ教育支援事業 (小・中学生対象)	7/24古川中学校教育研修 7/29～8/1 夏休み自由研究サポートし隊！ 8/20 古川第二小学校教員研修 10/9 古川中学校キャリアホスターセッション講座(1年生対象) 1/28 古川中学校キャリアホスターセッション講座(2年生対象) 11/13、14 古川黎明中学校職場体験実習	通年	110	
	7 ヤングジャパン応援事業 (高校・大学生対象)	・通年 古川高校学人会へのサポート ・7/12 東北大学見学会 ・8/1 関東学院大学東日本大震災復興支援ボランティアプロジェクト見学会 ・10/26 東北学院大学見学会 ・12/17 京都大学後藤浩之助教ほか5名見学 ・1/10 尚絅学院大学子ども学科見学 ・3/11 古川学園高校見学	通年	84	
	8 芸術文化振興事業	わっくわく教室「新聞紙と和紙でかぼちゃを作ろう」 講師 高橋かおる氏	9月14日	24	
	9 シティズンシップ普及事業	・選挙+plus(市民団体)への協力事業応援企画「選挙に行こう！」 ・7/15 明るい選挙推進協会主催 地域コミュニティフォーラム(北海道東北ブロック)講演 ・8/22 第8回大崎市民生委員児童委員大会記念講演	7月15日	387	
	10 寄附金等募集事業	当法人の活動を幅広く行うため、年間を通じて寄附金募集を行った。また、寄附者に対しては確認の上、氏名公表を行う他、記念館だよりの送付を行った。 寄附金等の実績 615,539円	通年		
	11 個人・企業会員の拡大事業	これまで以上に運営や事業を幅広く行うため個人会員の拡大を目指し、平成26年度は26名の会員数となった。	通年	26	
	NPO事業参加者				8,761